

❖団体名	(特活)リボーン・京都
❖ASC2012実施日	2014年5月17日

❖セルフチェック結果

指針項目	項目数	実現している 項目数	実現していない 項目数
組織運営基準	15	7	8
事業実施基準	11	9	2
会計基準	11	9	2
情報公開基準	4	4	0
<b>合計</b>	<b>41</b>	<b>29</b>	<b>12</b>

❖アカウントビリティへの考え方

多くの方に支えられて活動を行い、組織を運営している中で、ステークホルダーの方への説明責任を果たし、信頼を得ることは必須ですし、今後、活動の質を向上しながら持続していくためにも必要なことだと考えています。  
現在の組織の状況を真摯に受け止め、共有し、そして今後より質の高い活動が出来るよう改善を図っていきます。

❖アカウントビリティ向上の取組み紹介

- 1) 組織内の権限や責任、役割の明文化
- 2) 情報の保護と共有

❖上記取組みの実施状況

- 1) 組織内の権限や責任、役割の明文化  
組織内の権限や責任、役割を整理し、文書として記録する作業を着手しています。
- 2) 情報の保護と共有  
電子データを含む文書の保管ルールを整理しています。ルールは明文化し、内部で共有します。また、電子データバックアップやウィルス対策等を万全にし、データ保護を強化するための作業を着手しています。